

# Julabo Case Study

## 38

### JULABO PRESTO® W92tt

ユラボプレスト W92tt

100ℓ容器で-20℃と+60℃間の加熱冷却



#### 目的

このケーススタディテストは100ℓのガラス容器をユラボプレストW92ttを使用し加熱冷却を行う。W92ttに2mのメタルチューブを接続する。W92ttは-20℃と+60℃のプログラムで行う。

#### テスト条件

ユラボ装置:ユラボプレストW92tt

冷却能力:+20℃ 19.0kW

0℃ 15.5kW

-20℃ 9.5kW

ヒーター能力:36kW

バンドリミット:なし

吐出圧力: 0.33bar

バスリキッド:ユラボサーマルHL80

リアクター:100ℓガラスリアクター(ブツヒガラス)

100ℓ容器にサーマルHL80を充填

コントロール: 外部制御(ICC)

#### 環境

室温 20℃

湿気 45%

電圧 3×400 V / 50 Hz



#### テスト結果

次のページを参照:

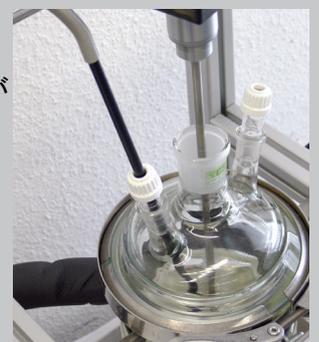
W92ttで加熱は-20℃～+60℃間を加熱冷却を行う。

加熱及び冷却のプロセスが正確に数回繰り返し動作を行った。

#### その他機能:

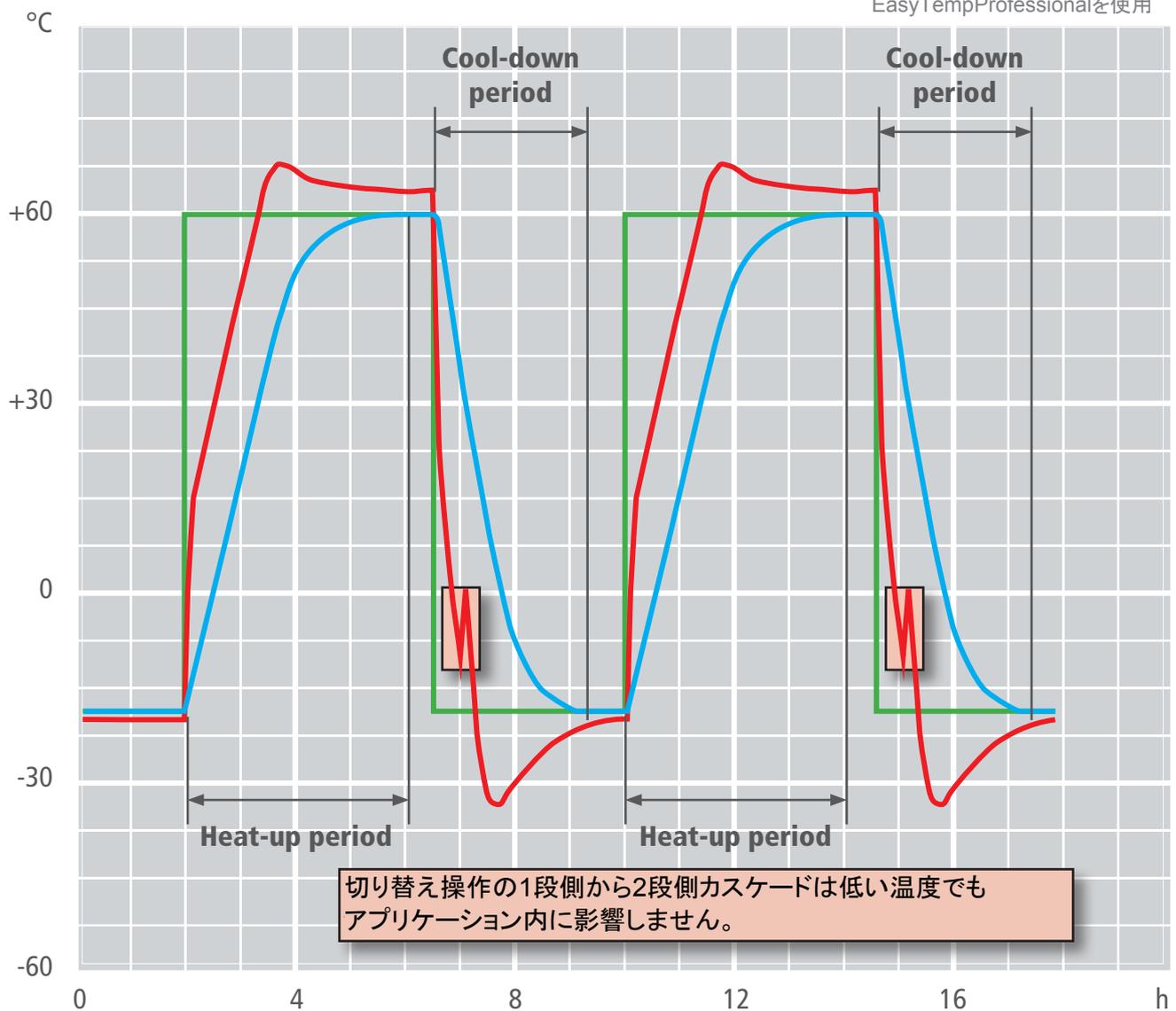
頑丈なPTFEコーティングのPt100が使用可能

次のページにも情報があります>>



JULABO GmbH  
Eisenbahnstraße 45  
77960 Seelbach / Germany  
Tel. +49 (0) 7823 51-0

EasyTempProfessionalを使用



- 設定温度
- ガラス反応容器内温度
- ガラス反応容器ジャケット温度

その他機能：  
ポンプ圧力を調整するためのオプションがあります。ユーザーにて、ポンプ圧力を設定する事が出来ます。



その他機能：  
PRESTOの機能をイーサネットインターフェイスにて操作する事が可能です。



JULABO GmbH  
Eisenbahnstraße 45  
77960 Seelbach / Germany  
Tel. +49 (0) 7823 51-0